

## » 高校生フリーペーパープロジェクト

あばや！編集部×種子島中央高等学校

地元の高校生が我が地域の新たな魅力を発見し、高校生目線のユニークで新しい情報を発信いたします。



# 「高校生が考える 種子島の地方創生と現状と課題」

現在、日本では人口減少・少子高齢社会が進んでおり、私たちの住む種子島においてもこの問題に直面している。昨年度、本誌「フリーマガジンあばやVol.17号」の中で「種子島の今と未来」について、高校生の視点で考える機会があった。そこで今年度は、「地方創生」をテーマに深く考察する。私はこのテーマの課題解決として、人口減少に着眼点を置いた。

人口減少が地域社会に及ぼす影響として、生活関連サービスの縮小により、雇用機会の減少につながる。また、学校の統廃合や公共交通機関の廃止・縮小、自治会や消防団等の担い手が不足することで、地域社会の機能低下が懸念される。さらには、税収減等による行政サービスの低下により、インフラの維持・管理が困難になることが予想される。国立社会保障・人口問題研究所によると、日本の人口は二〇〇八年をピークに減少し、二〇六五年には八八〇〇万人と約七割に減少するだけでなく、六十五歳以上の人口の割合は四〇%近くになると推測されている。

一九六〇年の国勢調査によると、種子島の人口は六万四千五百三十二人がピークで、この年から急速に人口減少が進んでいる。直近の調査である二〇一五年では、二万九千八百四十七人で、ピーク時の約半数となっている。この調査から分かるように、人口減少の問題は火を見るより明らかである。さらに総人口に占

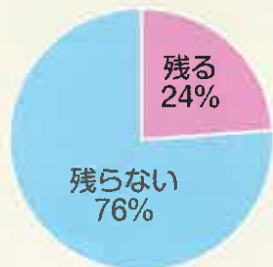
める「十五歳未満」の割合は、一九六〇年では四割を超えていたのに対し、二〇一五年の調査では二割にも満たないことが分かった。そこでも私は種子島における人口減少の一つの原因として、若者の島外への流出が関係しているのではないかと考えた。

今回、種子島出身の本校職員と生徒にいくつかのアンケートを実施した。①高校卒業後、種子島に残るか、残らないか②残る理由・残らない理由③種子島の良い所・改善点④もし島内に上級学校があれば、どのような学部や学科が欲しいか⑤就職や進学などの理由で島を離れた場合、どのような環境が整えば島に戻ってくるか。これまでも種子島に高校卒業後、進学できる上級学校があれば島に残る若者が増えるのではないかとという議論があることを聞いたことがある。この考えは私立ではなく公立の学校を設置・運営するためには財政面や生徒確保の問題等の理由から容易ではない。また、親元を離れるという意見もある。しかし、このまま人口が減り続ける種子島自体、消滅してしまうのではないかとという危機感さえ覚える。

例えば今回実施したアンケートから、高校卒業後、種子島で必要とされる資格（理学療法士・作業療法士・看護師等）や宇宙関連・農業関連について学べる学校を設



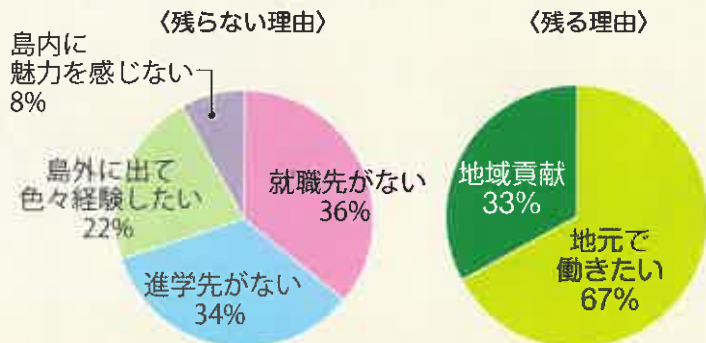
### ①高校卒業後、種子島に残るか？



置することで島内の高校生が進学するだけではなく、地域資源を活かしたフィールドワークが可能な学校を目指し、積極的に島外からの交流人口を増やしてみてもどうか。さらに、一度島を離れた人が将来、島で働ける環境作りは急務であろう。今回のアンケートから分かるように島に帰りたくても働く場所がないという意見があることも事実であり、今後はインターネット等を活用した新しい「シネスマodel」も学んでいきたい。

さて、「地方創生」は若者だけでなくできるものではない。「高齢者と共に生きる社会」の構築と「少子化への対策」を同時に進める必要がある。具体的には、種子島の基幹産業である第一次産業の所得向上や、女性が子供を産み育てやすい環境作りである。そのためには、AI（人工知能）の活用や税制面・ハード面の改善等、仕事と子育ての両立支援こそ、行政がこれまでの

### ②残る理由・残らない理由



以上に取り組まなければならない課題であろう。また、高齢社会が本格的に到来する中、定年退職した方々のセカンドライフとして、あるいは他県に在住している種子島出身の方の移住を促し、積極的な地域への関わりを持ってもらいたい。

種子島は自然豊かで、食べ物も美味しく、何より人が温かい、魅力的な進取の島である。

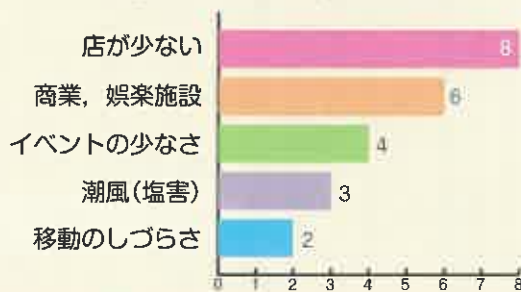
私は、この素晴らしい種子島がこれから先、何年も何十年も生き残るために、全世代間で「地方創生」に取り組み、「地方創生」の成功事例の島として、発信していくことが夢である。

【普通科三年】 提 大 征

### ③種子島の良い所（複数回答可）



### ③種子島の改善点（複数回答可）



④もし種子島に専門学校や短期大学があったらどのような学部・学科が欲しいか。

- ・商業、工業系（3）
- ・自然、宇宙（2）
- ・スポーツ（2）
- ・医療、福祉（2）
- ・経済（2）
- ・美容（2）
- ・食物（1）

### ⑤どうだったら種子島に戻ってくるか。

- ・店を増やす
- ・公共施設、娯楽施設、教育環境の充実

- ・雇用環境（働ける場所）を増やす